

20市町村が共同でふるさとの魅力発信する 市町村限定のPRブース「おすすめふるさと」 平成29年度の出展自治体募集を開始

株式会社まるごとにつぼん(東京都墨田区、取締役社長:小笠原功)は、昨年12月に開業した、真の地方創生を目指す商業施設「まるごとにつぼん」内3階、最新技術を駆使した空間演出と、特産品の展示・販売がリーズナブルに行える「【Event space】おすすめふるさと」に、平成29年度より新たに出演する20市町村を2016年6月22日(水)から8月31日(水)まで募集します。

■20市町村が共同でふるさとの魅力を発信する「【Event space】おすすめふるさと」

現在、「【Event space】おすすめふるさと」には、大小さまざまな20自治体が集結しています。自治体同士が一丸となって、切磋琢磨しながら各地域の魅力を発信し、現地への誘客を目指しています。お客様にさまざまな地方をご紹介することを目的として、1年ごとに出演自治体を入れ替えていきます。

また、真の地方創生を目指す商業施設として、「【Event space】おすすめふるさと」のみならず、多様な館内施策を通して、各自自治体の課題解決をサポートします。



「【Event space】おすすめふるさと」

■最新技術を駆使したミュージアムのように楽しめる“魅せる自治体PR”

1市町村あたり約2.7坪のスペースに、約10商品の展示・販売ができ、特産品の知名度向上、都内での販路開拓、テストマーケティングとしての活用などが可能です。

また、高機能演出照明(パナソニック製スペースプレイヤー)を用いた、四季折々の動画演出により“魅せる自治体PR”をすることができます。従来のパネル、パンフレット展示が主流であったアンテナショップ等とは異なり、視覚や感覚に訴えることができます。来館者は、ミュージアムのように20市町村の個性豊かな展示を楽しむことができます。



1市町村あたりのブース

■ヒット商品の誕生や、祭りのコラボレーションなど、現在の出演自治体による反響

まるごとにつぼんの開業から半年が経ち、自治体では「【Event space】おすすめふるさと」の出演をきっかけに、ヒット商品の誕生、館内での販路開拓成功、浅草とふるさとのお祭りのコラボレーション実現など、まるごとにつぼんならではの特徴が活かした効果がありました。本報道資料では、開業時から出演している自治体担当者からの反響をご紹介します。

意外性が話題を呼び「アマネロ」がヒット商品に！(福岡県柳川市)

福岡県柳川市では、特産品である苺の「あまおう」と、香辛料の「ハバネロ」を組み合わせさせた調味料「アマネロ」をテストマーケティングの場として販売しました。商品としての意外性や、取り組みなどが取材されたことをきっかけに多くの反響があり、生産が追い付かないほどの売り上げを記録しました。



柳川市産業経済部 稗田氏と「アマネロ」

浅草六区と足利市のお祭りがコラボレーション(栃木県足利市)

浅草六区の年中行事「浅草豆まきパレード」に足利市の伝統行事である足利市鎧武者隊が出場しました。文化が根付いている浅草のお祭りとのコラボレーションできたのは、まるごとにつぼんに出展しているからこそ実現できたもので、出展してよかった点のひとつです。また、浅草から約70分というアクセスの良さを活かしたPR活動も効果的に展開できており、各種イベントにも、とてもやりがいを感じています。



足利市鎧武者隊と足利市政策推進部栗原氏

地元企業の商品をまるごとにつぼんで販路開拓(山形県村山市)

村山市内の企業が開発した手のひらサイズの盆栽「石木花」が館内のセレクトショップ「ROKU」で販売されることに決まりました。来館者がターゲット層にマッチし、売り上げも増加。まるごとにつぼんに出展したことで、市内企業に販路拡大のきっかけを作ることができ、予想外のよい取り組みができて満足しています。



山形県村山市の「石木花」

「平成28年度熊本地震」発生時の復旧・復興支援イベント開催(熊本県菊池市)

今年4月中旬に発生した「平成28年度熊本地震」では甚大な被害に見舞われましたが、地震発生から2週間後、熊本県出身の実演販売士の方からの申し出により、復旧・復興支援のためチャリティイベントを開催してくださいました。約140万円の義援金の寄付や、出展している自治体から募金申し入れのお声掛けをいただくこともあり、まるごとにつぼんの出展をきっかけに他の自治体との御縁ができたのもよかったです。



熊本地震復興・復旧支援イベントの様子

メディア露出による認知度の向上(青森県西目屋村)

人口1400人ほどの青森県西目屋村。開業日には、いつもの農協のキャップと長靴姿でお客様に西目屋村に紹介しました。首都圏では、その様子や人口の少なさがアピールポイントとなり、来場者のみならず、メディアを通じて広く知ってもらえるいい機会となりました。



西目屋村産業課竹内氏

■出展のメリット:特産品の認知度向上、販路拡大など多様な館内施策展開が可能

まるごとにつぼんは、52店舗のテナント、「【Event space】おすすめふるさと」に出展している20市町村からなる「見て」「食べて」「持ち帰って」旅気分を楽しめる商業施設です。テナント52店舗のうち、約8割が都内初出店で、知られざる地方の魅力を発信しています。開業から半年が経ち、約275万人のお客様が来館しました。

「【Event space】おすすめふるさと」は、“真の地方創生を目指す”まるごとにつぼんのコンセプトを表現する最も重要なゾーンです。来館者が各自治体に興味や愛着を持つきっかけとなる機会を創出し、実際にその地に足を運んでもらうことを最終目標としています。

特産品の認知度向上、販路拡大、消費者ニーズの把握、観光認知度の向上、地方情報の発信など、各自治体の課題に合わせて、多様な館内施策メニューで、継続的な支援を行います。

料理教室とカフェで食の魅力をPR

地方の食を食べて・見て味わえるカフェ「【Cafe】^{エム エヌ}M/N」では、市町村とコラボレーションした特別ご当地メニューの提供が可能です。

また、料理教室「【Cooking studio】おいしいのつくりかた」では、郷土料理の体験教室の開催や特産品を使ったメニュー講座の開催など、地方ならではの食文化を理解してもらうための機会創出が可能です。



「【Cooking studio】おいしいのつくりかた」
講座イメージ

コンシェルジュが、移住定住と、ふるさと納税をサポート

移住定住相談窓口「しごと・くらしコンシェルジュ」では、相談者に優先的に出展市町村への移住定住施策をご紹介します。また、株式会社さとふるが運営する「ふるさと納税コンシェルジュ」では、日本初となる常設窓口でコンシェルジュがふるさと納税について、わかりやすくご紹介します。

(ふるさと納税コンシェルジュで市町村のふるさと納税を紹介するには、株式会社さとふるとの契約が必要です。)

まるごとにつぼん内のテナントで販路を拡大

小ロットのご当地食品 2000 種以上を販売する、まるごとにつぼん直営の食品館「蔵」では、バイヤーとの商談の上、特産品の販路拡大が可能です。その他、各店舗でも、商談の上、館内全フロアを通しての新たな販路開拓が可能です。



「まるごとにつぼん蔵」

誘客・地方創生施策の支援

「【Event space】おすすめふるさと」の出展によって市町村の PR を行うことで、最終的には実際に市町村を訪れることを目的としています。今後は、誘客のためツアー企画やサービス企画など、まちとしての地方創生への取り組み全般に関する企画立案・実行も支援していきます。

物産展やワークショップ、ステージショーなどのイベント開催

年 1 回の 20 市町村合同イベントや、お祭りの展示や物産展、ご当地キャラクターのステージショーやワークショップなど、各種イベントを行うことで常設展示販売に加えて PR 活動を強化することも可能です。また、浅草六区での地元のお祭り練り歩きなど多くの観光客が訪れる浅草の地での PR を支援します。

■「【Event space】おすすめふるさと」運営概要

まるごとにつぼんが 20 市町村ブースをまとめて運営・管理するので、初期費用や人件費が発生せず、比較的リーズナブルな常設展示販売が可能です。これまで首都圏での常設販売が難しかった市町村のチャレンジをバックアップします。

賃貸面積	1市町村当たり約 2.7 坪(9 m ² 、客用通路を含む縦×横 3m×3m のスペース) 高機能演出照明(スペースプレーヤー)と特製展示台 1 台 ※全体で約 130 坪、20 スペース
契約期間	平成 29 年度 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
契約条件	・賃借料:固定賃料 25 万円(税別、ディスプレイ装飾費を含む) ・共益費:月額1万円/月(税別) ・年間販売促進負担金:100 万円(税別、全自治体合同イベントや年間 PR・販促費を含む) ※標準的な内装、什器はまるごとにつぼんで用意します。 ※その他、市町村主催のイベント実施等は別途料金体系があります。
お問い合わせ先	まるごとにつぼん 3 階 浅草につぼん区運営事務局 株式会社 47PLANNING(ヨンナナプランニング)担当:北野、石井 TEL:03-3845-3711(10 時～20 時)、MAIL:marugoto@47planning.jp

■応募方法

自治体からの出展に関するお問い合わせや、応募は下記担当者までご連絡下さい。

まるごとにつぼん 3階 浅草につぼん区運営事務局
株式会社 47PLANNING (ヨンナナプランニング) 担当: 北野、石井
TEL: 03-3845-3711 (10時～20時)、MAIL: marugoto@47planning.jp

■今後のスケジュール

- ①募集期間: 2016年6月22日(水)～8月31日(水)
- ②審査(プレゼンテーションによる審査となります。選考基準は別途お問い合わせください。):
2016年8月22日(月)～9月30日(金)
- ③結果発表: 2016年10月
- ④合同説明会: 2016年11月
- ⑤出展準備: 2017年1月～3月
- ⑥出展期間: 2017年4月1日～2018年3月31日

■まるごとにつぼんの施設概要

所在地	東京都台東区浅草2丁目6番地7		
運営	株式会社まるごとにつぼん		
開業日	2015年12月17日(木)		
売場面積	約3,732㎡(約1,129坪)		
階数	地上4階		
店舗数	52店舗(2016年6月20日現在)		
アクセス	電車	つくばエクスプレス「浅草」駅から徒歩1分、東武スカイツリーライン「浅草」駅から徒歩7分、東京メトロ銀座線「浅草」駅から徒歩8分、都営浅草線「浅草」駅から徒歩8分	
駐車場	64台(有料)		
営業時間	1階、2階	食品、物販、カフェ、サービス、その他ショップ	10:00～20:00
	3階	サービス、その他	10:00～21:00
	4階	レストラン	11:00～23:00※店舗ごとに営業時間が異なります。
休業日	年中無休		
ホームページ	http://marugotonippon.com/		



読者・視聴者からのお問い合わせ先 TEL:03-3845-0510